



学校運営協議会だより



No. 2
令和8年8月
土浦特別支援学校
学校運営協議会



☆コミュニティ・スクール研修会を行いました！

8月18日に、本校職員、保護者代表、学校運営協議会委員合同によるコミュニティ・スクール研修会を行いました。コミュニティ・スクールの先進校であるひたち野うしく小学校・中学校の学校運営協議会委員や同校のコーディネーターとして地域と共にある学校づくりのご経験が豊富で、今年度は本校の学校運営協議会委員としてもご協力いただいている芦田亜里香様を講師に迎え、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動」と題した講演をしていただきました。また、牛久市教育委員会 生涯学習課の多田光希様も同席され、市と学校との連携についてのお話もありました。牛久市の地域学校協働活動推進員さんの人数の多さに感銘を受けると共に、学校現場や地域の課題に共に取り組む仲間づくりの大切さを痛感しました。質疑応答においても価値ある情報を得ることができました。今後の学校づくりに役立てていきたいと考えています。



☆第2回学校運営協議会を行いました

コミュニティスクール・研修会後に、第2回学校運営協議会を行いました。運営協議会に先立ち、1学期に、各部ごとに「地域との連携・協働による学びの充実」に関する課題点を検討し、課題解決に向けて、3グループ（小学部、中学部、高等部）に分かれて熟議をしました。課題の共有と課題解決のための具体的方策、連携先や窓口担当等も話し合いました。グループ熟議で解決できない事項については、その後の進捗状況発表時に全体に呼びかけて役割等を絞り込みました。

さらに、熟議結果を受けた進捗状況を秋（11月）に関係者で共有するとよいのではないかとのご提案を受け、オンライン進捗状況報告を行うことになりました。教育現場での課題が学校運営協議会における熟議を通して、学びの充実につなげていくことができるように、引き続き連携をとって取り組んでまいります。





A 課題

外国語活動の学習と対話ができる人がいい!!

決まったこと

- 外国語と外国語を認める方をお願いする。→ 部活動が連絡
- 本人だけでなく、保護者や先生の方で協力して下さる方がいければ紹介していただく。
- 留学生など、入国や留学をお願いする。→ オーストラリアやアメリカに名前を先生に連絡してもらう(各クラス)
- 定年退職センターや、ボランティアなど、外国人や外国人のボランティアを募集していただく。
- 外国語を学習するPTAの学習に力を入れてもらう。
- 外国語の学習以外の手配もよく

検討事項

- 交通費は人による負担
- 年間(何回程度)おねがいするが(4.5.6年生)
- 外国語をどうして広げるか?
- 授業内容(教材)をもっと検討